

# 現況分析(図書館)

供給・財務(ソフト):高  
 グリッドガイドラインを削除する場合は、[MRI]タブの[グリッドガイドライン]で[非表示]を選択。または、[表示]タブの[スライドマスター]から削除。

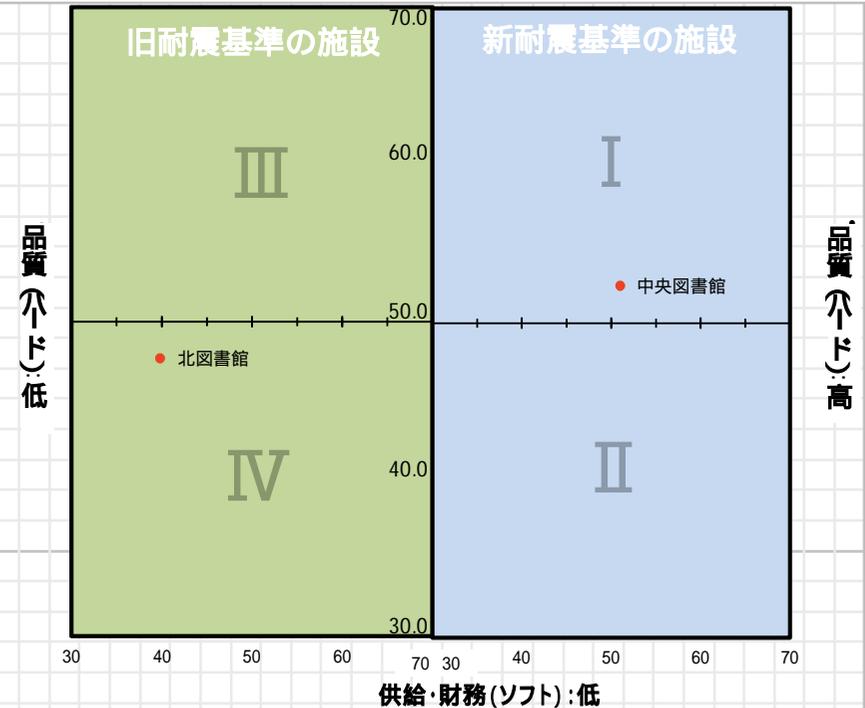
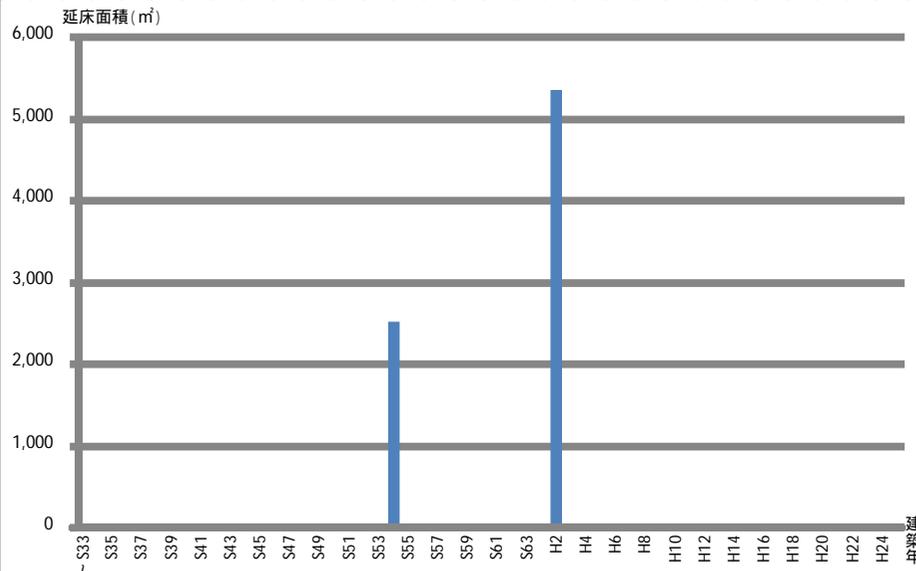
## 現状の評価

評価対象施設は2、面積は約8千㎡で、全体の0.6% を占めており、旧耐震基準の施設が1、新耐震基準の施設が1で平均耐震対応率は50%となっており、安全面で課題のある施設がある。

供給面では、貸し出し冊数が多いことから稼働率で北図書館の相対的な評価が高くなっている。

財務面では、中央図書館が北図書館より面積あたりの市の収支や原価率において相対的に効率的な運営となっていることから、北図書館の評価が低くなっている。

延床面積で算出。



ソフト	施設数	旧耐震			新耐震		
		延床面積		施設数	延床面積		
		面積[㎡]	割合[%]		面積[㎡]	割合[%]	
50以上	0	0.00	0.0	1	5,314.68	68.2	
50未満	1	2,477.49	31.8	0	0.00	0.0	

平均築年数	平均耐震対応率	平均現地調査
29.5	50.0	2.58

# 現況分析(図書館)

グリッドガイドラインを削除する場合は、[MRI]タブの[グリッドガイドライン]で[非表示]を選択。または、[表示]タブの[スライドマスター]から削除。

## 新耐震基準の施設

台帳番号	施設名称	占有面積(m <sup>2</sup> )	品質				平均偏差値(ハード)	供給				財務				平均偏差値(ソフト)	象限		
			築年数(年)	偏差値	耐震対応率	偏差値		現地調査	偏差値	稼働率(%)	偏差値	利用者一人あたり面積(m <sup>2</sup> /人)	偏差値	面積あたりの市の収支(千円/m <sup>2</sup> )	偏差値			原価率	偏差値
2326	中央図書館	5,314.68	24.0	55.8	100.0	56.0	2.52	41.1	51.0	111.78	42.9	-	-	20.12	57.1	98.66	57.1	52.4	

## 旧耐震基準の施設

台帳番号	施設名称	占有面積(m <sup>2</sup> )	品質				平均偏差値(ハード)	供給				財務				平均偏差値(ソフト)	象限		
			築年数(年)	偏差値	耐震対応率	偏差値		現地調査	偏差値	稼働率(%)	偏差値	利用者一人あたり面積(m <sup>2</sup> /人)	偏差値	面積あたりの市の収支(千円/m <sup>2</sup> )	偏差値			原価率	偏差値
2327	北図書館	2,477.49	35.0	47.5	0.0	32.4	2.64	39.1	39.7	351.89	57.1	-	-	39.35	42.9	99.64	42.9	47.6	

黄色い網掛けは、アンケート無記入の項目。

評価指標  
 品質: 築年数  
         耐震対応率  
         現地調査  
 供給: 年間貸出冊数 / 蔵書数  
         延床面積 / 1日利用者数  
 財務: 収支 / 延床面積  
         (支出-収入) / 支出

ただし、「支出」は突発的に発生する「工事請負費」は差し引いた値を用いる。

図書（児童図書を含む）、郷土資料、地方行政資料、新聞、雑誌、広報類等を収集、整理、保存し、無料で市民の利用に供する。また、生涯学習社会といわれる時代にふさわしい、市民の多様なニーズに応じていく情報センターとしての機能をはじめ、市内の図書館サービスの中心施設としての機能を持っている。

○規模 { 敷地面積 2, 878㎡  
 建築面積 1, 918㎡  
 建築延面積 4, 728㎡

○構造 鉄筋コンクリート造  
 地上3階地下1階

○建設費 1, 890, 000千円

○設備 { セミナー室、会議室、閉架書庫、作業室、コンピュータ室、一般開架室、児童開架室、お話し室、障害者室、奉仕事務室、閲覧室、レファレンス室、AV（オーディオ・ビジュアル）コーナー、インターネット端末利用コーナー、参考資料室、応接室、事務室、集密書庫、機械室、便所等

○収容人員 (一般開架室) 34席  
 (児童開架室) 36席  
 (障害者室) 16席  
 (閲覧室) 162席  
 (レファレンス室) 36席

○事業内容 (個人貸出し)  
 阪神7市1町に住所を有する者、市内に在勤・在学する者であれば、だれでも簡単な手続きで図書の貸出しを受けることができる。図書貸出券は、中央図書館、北図書館公民館図書室で利用できる。また、自宅等からインターネットによる蔵書の検索や図書の予約を行うことが可能なシステムを運用している。  
 (郵便貸出し)  
 来館困難な心身障害者等に対し、図書館資料（点字、カセットテープ等）の郵送貸出しを無料で行う。  
 (団体貸出し)  
 読書グループ、子ども会、事業所及び婦人会等市内の団体へ一括して300冊を上限とした資料を貸出しする。  
 (レファレンス（調査相談）)  
 家庭や職場などで起きる疑問や調べものに対して、適切な資料を紹介・提示する。  
 (障害者サービス事業)  
 点字本や朗読カセットテープの貸出しをはじめ、点字図書や拡大鏡アームライトなどを備えた「障害

者室」、視覚障害者のための「対面朗読室」、カセット資料を作成するための「録音室」を配置している。

(AV（オーディオ・ビジュアル）コーナー)  
 図書館で所蔵するビデオ、DVD、レーザーディスク、コンパクトディスク、カセットテープを視聴できるAVコーナーを設けている。

(複写サービス)  
 複写機を備え、当館所蔵資料に限り、著作権法で認められた範囲内で、複写サービスを行う。各サイズ白黒は1枚10円及びカラーは1枚30円。また、マイクロフィルム化した新聞を拡大して見られるリーダーとプリンターによるコピーサービスも行っている。

(公民館図書室)  
 中央・小田・大庄・立花・武庫・園田公民館に図書室を設け、月曜日から土曜日の午前9時～午後6時の間、図書の貸出しを行っている。利用方法は図書館と同じである。

(園田出張所)  
 園田地区会館に出張所を設け、毎週火曜日及び金曜日から日曜日の午後1時～同6時の間、図書の貸出しを行っている。利用方法は図書館と同じである。

(配本所)  
 市内6か所の地域学習館及び中央地区会館を図書館配本所とし、1館あたり、2,000冊程度の図書を備え、図書の貸出しを行う。

○利用方法 (個人貸出し及び団体貸出し)  
 貸出しの手続きは、「貸出申込書」に必要事項（氏名、団体名、住所、電話番号等）を記入し、住所確認後「図書貸出券」の交付を受け、図書の貸出しを受ける。（図書貸出券を作成するときは、住所を確認できるものを持参してください。なお、郵送貸出については当館までお問い合わせください。）  
 ※「図書貸出券」は地域学習館では作成できません。

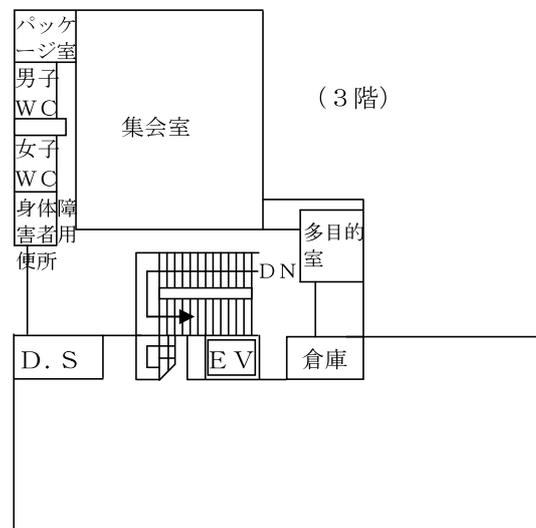
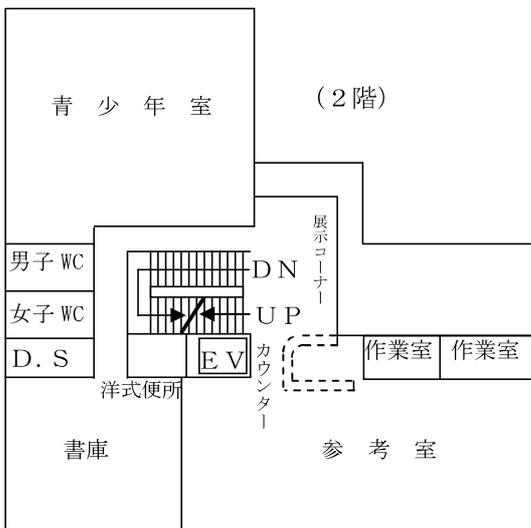
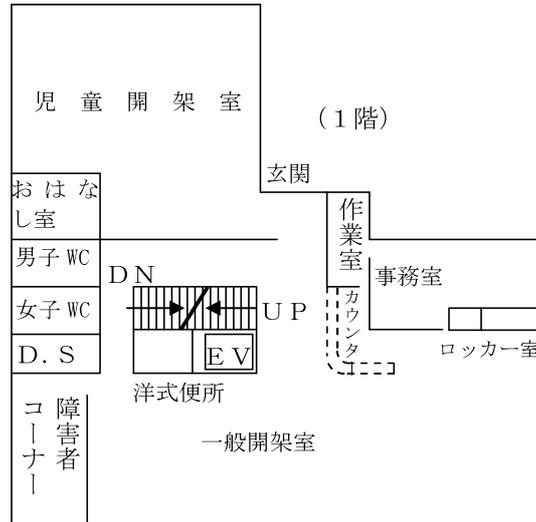
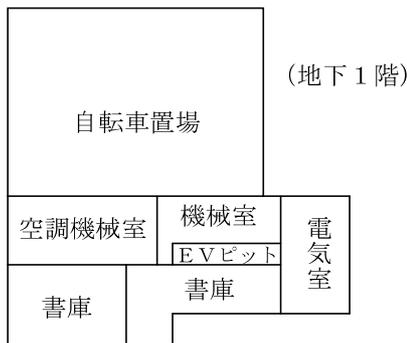


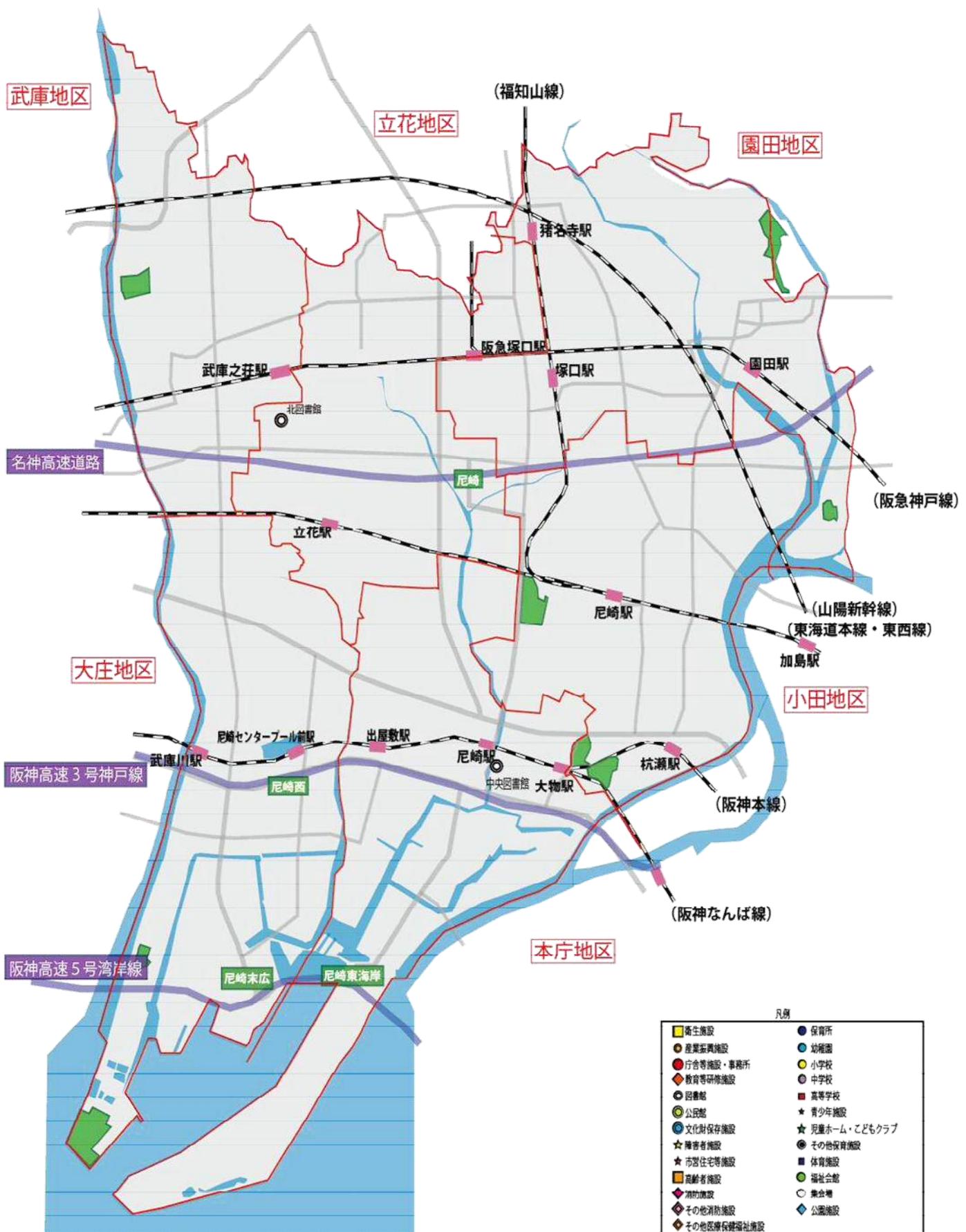
# 北図書館

TEL:6438-7322 FAX:6438-7344 南武庫之荘3-21-21

市民の生涯教育における自己学習の場として、特に児童生活実用図書の充実を図るとともに障害者が安心して利用できる障害者コーナーを設け、明るく、開放的な雰囲気のある施設である。

○規模	敷地面積	1,569.62㎡	○収容人員	(児童開架室)	38席
	建築面積	923.30㎡		(おはなし室)	30人
	建築延面積	2,477.50㎡		(一般開架室)	33席
○構造	鉄筋コンクリート造		(障害者コーナー)	4席	
	地下1階地上3階(一部4階塔屋)		(参考室)	40席	
○着工年月日	昭和53年8月1日		(青少年室)	120席	
○しゅん工年月日	昭和54年3月31日		(集会室)	120人	
○建設費	438,225千円		○事業内容	中央図書館と同じ。	
○設備	児童開架室、おはなし室、一般開架室、障害者コーナー、事務室、作業室、ロッカー室、参考室、青少年室、展示コーナー、閉架書庫、集会室、多目的室、自転車置場、機械室、電気室、倉庫				





凡例

■ 衛生施設	● 保育所
● 産業振興施設	● 幼稚園
● 庁舎等施設・事務所	● 小学校
● 教育等研修施設	● 中学校
● 図書館	■ 高等学校
● 公民館	★ 青少年施設
● 文化財保存施設	★ 児童ホーム・こどもクラブ
★ 障害者施設	● その他保育施設
★ 市営住宅等施設	■ 体育施設
■ 高齢者施設	● 福祉会館
● 消防施設	○ 集会所
● その他消防施設	◆ 公園施設
● その他医療保健福祉施設	